



[右ページ写真] 緩やかな曲線で構成されたエントランスホール。包み込まれるように安心感のある空間となっています。暖色の照明が温かみを演出し、空間の質を高めています。[写真1] 重厚な色合いで構成された会議室は、交渉事を有利に進める場に適しています。[写真2] 赤い椅子が印象的な会議室。エネルギーッシュな色は活発な発言を促します。[写真3] パステルブルーの壁面をアクセントとした会議室。神経を安定させ、判断力や想像力を高めます。[写真4] パステルイエローを基調とした社長室。シンプルながらも、床のフローリングやアーチ型の梁が質の高い空間を演出しています。[写真5] パステルグリーンを基調とした会議室。ストレスを解消し集中力を高めます。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.34

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『オフィス part 3』

オフィスのエントランスや会議室は、その企業の『顔』
良いイメージを印象付ける重要な空間

オフィスに訪れた際、まず第一に目に入るのがエントランスデザインです。人間の第一印象が重要であるように、オフィスにおいてもその印象は重要なものとなります。クライアントに限らず社員の方にとっても、毎日目にする空間ですのでその場が整っていれば、自然とその情報が潜在意識に残り良いイメージとして脳にインプットされます。会議室もしかり、訪れる人へどのような印象を与えるかはビジネスにおいてとても重要な部分といえます。